

令和5年 経営発達支援事業 上半期事業報告書

期間：現在までの実施事業


評価：目標達成率

A：100% B：99%～80% C：79%～50% D：49%～30% E 30%未満

1. 地域の経済動向調査に関すること 担当：檜山

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
①調査事業所数	300 者	231 者	77%	C	C
②公表回数	4 回	2 回	50%	C	

 評価については、現状では進捗状況としてご覧ください。(以下同様)

(2) 今後の事業

- ・景況調査報告 2 回

(3) コメント

- ・ 昨年度、環境省システムでビッグデータを基にした広島市、海田町、坂町の地域経済循環分析資料を作成、公開した。今後、元データが更新されたタイミングで再作成、公開する予定である。

2. 需要動向調査に関すること 担当：檜山

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
① 対象事業者数	20 者	17 者	85%	B	C
② 需要動向調査数	12 回	9 回	75%	C	
③ 提供者数	12 者	9 者	75%	C	

(2) 事業報告

需要動向調査は小売、飲食、サービスなど事業所を中心とした商圈を考慮できる業種について実施。MieNa の商圈分析データを利用、提供することで、経営計画検討時のマーケティング資料として活用した。

(3) コメント

- ・ マーケティングを行う際に MieNa やジェイスタットマップ、業界にあったその他のシ

ステムなど、各事業者の状況に合わせて調査システム、調査データを活用、提供していく。

3. 経営状況の分析に関すること 担当：檜山

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
①個別相談での啓発数	80 者	19 者	23%	E	E
②経営分析事業者数	48 者	14 者	29%	E	

(2) 事業報告

事業計画策定時に売上計画や投資計画、資金繰りなどを検討する際の参考とするために経営分析を行った。事業者の実情に合わせて財務分析、SWOT 分析、商圈強度分析、競合分析などを実施した。

(3) 今後の事業

経営分析事業者数が目標に対して大幅に少ない。これまで、事業計画策定事業者に対して経営分析を実施してきたが、経営分析は事業計画策定段階よりも前に行うことでも自社の現状を考えるとという効果が期待できることから、今後は事業計画策定をする前段階で経営分析を実施することとする。

(4) コメント

- ・ 事業計画を作成するにあたっては、財務分析、バリューチェーン分析、競合他社分析を始めとした経営分析を行うことで、自社の強み・弱みを洗い出し計画に反映させるための足掛かりとする。

4. 事業計画策定支援に関すること 担当：渡邊

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
① 事業計画策定セミナー (DX推進セミナー含む)	1 回	1 回	100%	A	C
〃 参加者	15 名	8 名	53%	C	
②創業塾 (セミナー)	1 回	0 回	0%	E	
〃 参加者	15 名	0 名	0%	E	
③事業計画策定事業者数	20 者	16 者	80%	B	
④専門家派遣	16 回	19 回	118%	A	

(2) 事業報告

① 事業計画策定・DX推進セミナー

日時 1日目：9/20(水) 2日目：9/27(水) 3日目：10/4(水) 15:00~17:00

講師 江川 雅典 氏 (中小企業診断士/有エーケンテック 代表取締役)



(3) 今後の事業

① 創業塾(週末創業塾)

日時 1月5日(土)、13日(土)、20日(土)、27日(土)、2月10日(土)

10:00~16:00 5回シリーズ

② 第2創業個別相談会 現在調整中

(4) コメント

- ・ 今後は事業計画策定セミナー後のフォローや補助金関連等の事業計画策定希望者に向けた支援を継続的に行い、事業計画策定者数の目標を達成できるようにしていく。
- ・ 前年度と同様に15時からの開催としたが、参加人数が前年度より減少しており、その原因は不明である。また、来年度以降の実施については早い段階から行う。
- ・ 2日目のセミナー終了後には、講師の先生と受講者が交流を深めるために懇親会を開催し、お互いの事業内容の説明や今後のヒントとなる意見交換ができた。また、各事業所の商材を活かした新商品や新サービスなど、今後の新たな事業展開のヒントが得られた。

5. 事業計画策定後の実施支援に関すること 担当：岩本

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
フォローアップ対象事業者数	60者	30者	50%	C	D
フォローアップ頻度	360回	85回	23%	E	
売上増加事業者数	30者	—者	—%	—	
利益増加事業者数	30者	—者	—%	—	
専門家派遣	16回	9回	56%	C	

※売上及び利益増加事業者数については、支援の結果を終盤に調査のため現在は未集計

(2) 事業報告

- ・過年度及び今年度での各種補助金申請支援で事業計画を作成した事業者を対象に、補助金採択後の補助事業支援、実績報告等の支援を実施した。

(3) 今後の事業

- ・フォローアップ対象事業者の増加を図り、フォローアップ頻度の増加を図る。
- ・過年度よりフォローアップをしている事業者に関しては、定期的に巡回訪問し、増収増益の継続支援を実施する。
- ・今後開催される創業塾の受講者を創業から事業継続のためのフォローアップを実施する。
- ・より高度な支援が必要な場合は、専門家派遣を積極的に行う。

(4) コメント

- ・各種補助金申請後のフォローアップに関しては、十分な支援を行えていると感じるが、金融支援に関しては、融資決定、着金後のフォローアップが不足していると感じる。

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること 担当：實谷

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
①展示会等出展者数 B t o C	4 者	4 者	100%	A	D
売上額/1 者 5 万円	20 万円	136 万円	680%	A	
②商談会出展者数 B t o B	5 者	2 者	40%	D	
商談件数	25 件	2 件	8%	E	
商談成約件数	5 件	2 件	40%	D	
③SNS活用セミナー参加者	20 者	14 者	56%	C	
SNS導入事業者	5 者	14 者	280%	A	
導入での売上増加者	3 者	0 者	0%	E	
④専門家派遣	16 回	4 回	25%	E	

(2) 事業報告

① 展示会等出展 BtoC

- ・ひろしま夢びらざ店頭販売出展支援

A 社 7月11日(火) 210,000円 客層がマッチしている
10月31日(火) 280,000円 持参商品を増加

- B社 10月14日(土) 64,000円 季節に応じて商品を提案
- ・海田庁舎落成記念 ごま鯛みそ9月18日(月・祝) 7,800円
- ・首都圏 C社 10月2日間 800,000円

② 商談会出展者数 BtoB

- ・ひろしま夢ぷらざ D社 新規成約 E社 新商品成約

③ SNSセミナー(兼DX推進支援)

- ・チャットGPT活用セミナー
10月24日(火) 14名申込 14名参加 14名導入
講師：(株)ビジョンコンサル 滝原雄太
※広島県商工会青年部連合会会長



(3) 今後の事業

① 展示会等出展 BtoC

- ・東京広島県人会 1月出展予定 販売なし 出品物調整中
- ・広島広域都市圏28市町フェア 大阪梅田デイズスクエア 11月16日、17日

② 商談会出展者数 BtoB

- ・ビジネスフェア中四国 2月出展予定

③ SNSセミナー(兼DX推進支援)

- ・インスタグラム講習会 1月17日(水) 15時~17時
- ・動画で集客セミナー 1月29日(月) 15時~17時
- ・クラウドファンディングセミナー 2月7日(水) 15時~17時

④ 専門家派遣の実施

(4) その他

◆新商品開発支援

- ・海田高校 ひまわりチームとのコラボ商品 ※開発中

◆広島安芸チャンネル(YouTube投稿)でのPR支援(兼DX推進支援)



令和5年11月28日現在

投稿本数 24本 チャンネル登録者 275名 総再生回数 39,416回

※視聴者の分析

年 齢	女 性	男 性	合 計
合 計	17.9%	82.1%	100%
13～17 歳	0%	0%	0%
18～24 歳	7.1%	0%	7.1%
25～34 歳	0%	2.3%	2.3%
35～44 歳	0%	3.5%	3.5%
45～54 歳	7.6%	35.5%	43.1%
55～64 歳	3.2%	40.8%	44.0%
65 歳上	0%	0%	0%
チャンネル未登録者の視聴 92.4%			

参考

※令和4年 11 月 15 日現在

投稿本数 16 本 チャンネル登録者 184 名 総再生回数 18,589 回

※視聴者の分析

- ・男女比：男性 66.4% 女性 33.6%
- ・18～24 歳 16.9% 35～44 歳 8.5% 45～54 歳 59.2% 55～64 歳 15.4%
- ・チャンネル未登録者の視聴 91%

※令和3年 11 月 15 日現在 投稿本数 16 本 チャンネル登録者 184 名 総再生回数 18,589 回

- ・昨年より男性割合が 15.7%増加し年齢層も 10 歳上昇した。海田高校関連の動画投稿が減少し、昨年投稿した飲食関係の動画視聴に伸びがあるため、その層の割合が反映しているものと考えられる。(男性の 45 歳から 64 歳がメインのチャンネル)
- ・18 歳から 24 歳はすべて女性で 7.1%は洋菓子店、45 歳から 64 歳の女性は 10.8%で洋菓子店とパン屋が主ではないかと思われる。若い女性はインスタや TikTok を好むため、人気洋菓子店(1900 回視聴)を投稿したが若年層の伸びはなかった。
- ・新規投稿を行うと、チャンネル内視聴数が上昇する傾向にある(動画作成協力者との分析)ため、今後も定期的に動画投稿を実施する必要がある。
- ・現在のメイン視聴者層を考慮し、それにあつた内容へとシフトしており、その層のつかみ方を研究する。
- ・さらに視聴者を増やし詳細な分析結果ができるようにしていく。

(5) コメント

- ・広島県アンテナショップ TAUでのテスト販売は予算組しているが予定はない状況。
- ・販路開拓支援先にひろしまフードフェスティバルの出展を勧めたが、休んでまでの出展には至らなかった。(人員不足)

- ・販路開拓支援先にビジネスフェア中四国の出展を勧めたが牡蠣の生産が不良のため、商品の生産がストップし出展を断念した。
- ・専門家派遣については、中小企業診断士による月2回の定期的な窓口相談や実務経験者の週3回の窓口相談を設置しているため、伴走型の専門家派遣に結び付いていない状況にある。
- ・海田町の特産品「海田さつまの素」は「ごま鯛みそ」へとリニューアルし7月より販売開始した。春先には海田町内4小学校の給食で提供予定であり、地元から販売を伸ばしていく。また、新メニュー（商品）として2社検討いただいている。
- ・広島修道大学健康科学部と海田高校家政科との事業連携の話も出てきている。

7. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関する事 担当：福間

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
ワーキング委員会開催	1回/月	1回/月	100%	A	C
事業評価検討委員会	2回	1回	50%	C	
評価結果の公表	2回	0回	0%	E	

(2) 事業報告

① ワーキング委員会

毎週月曜日の全職員による朝礼にて経営発達支援事業の遂行に伴う情報及び意見交換を実施した。

② 事業評価検討委員会（本日実施）

開催日時：令和5年 11月30日（木） 13時30分より

(3) 今後の事業

① ワーキング委員会

継続して朝礼を活用し実施する。

② 事業評価検討委員会

開催日時：令和6年 未定

③ 評価結果の公表

事業の成果・評価・改善内容を閲覧できるようにワーキング委員会にて報告書にまとめ、当会ホームページに掲載する。

(4) コメント

① 事業評価検討委員会

本日の委員会を経て、経営発達支援事業を有効な物にしていきたい。

② 評価結果の公表

管轄内の小規模事業者等が閲覧可能な状態とし、商工会が行う事業に興味をもっていただける機会としたい。

8. 経営指導員等の資質向上等に関すること 担当：岩本

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
外部研修会・講習会の積極的活用	8回	5回	62%	C	D
DXに向けたセミナー	2回	1回	50%	C	
専門家派遣への同行	64回	32回	50%	C	
経営支援事例の共有化	4件	1件	25%	D	

(2) 事業報告

① 外部研修会・講習会の積極的活用

- ・広島県商工会連合会主催の研修会 経営指導員 4名
 令和5年 6月 8日(木) 専門スタッフ研修会
 令和5年 6月 17日(土) パワーアップセミナー
 令和5年 7月 26日(水) 管理職養成研修会
 令和5年10月 17日(火) 基本能力研修会
 令和5年10月 24日(火) 経営革新支援研修会

② DXに向けたセミナー(職員向け・当会主催セミナー兼)

開催日時：令和5年10月24日(火) 15時00分より

開催場所：サンピア・アキ

講師：滝原 雄太 氏 (ITコンサルタント/(株)ビジョン・コンサル 代表)

出席者：経営指導員4名、経営支援員1名、事務局長

テーマ：ChatGPTビジネス活用セミナー

内容：1. ChatGPTとは? ~AIチャットについて学ぶ~

2. CatGPTの機能 ~良い点と悪い点、全部ぶっちゃけます!

3. オススメのAIツール ~あなたのビジネスで使うならまずはコレ!

4. マル秘!!あなたのビジネスでの活用方法

5. これから3年先、5年先の未来予測

③ 専門家派遣への同行 34回

- ・事業計画策定支援 19社(事業計画策定セミナー個別相談含む)

セミナー後の講師による個別支援 10月12日3社実施含む

- 事業計画策定後の実施支援 9社
- 新たな販路開拓 4社
- 職員間の定期ミーティングでの経営支援事例の共有化

毎週、月曜日と木曜日の朝礼時に、各指導員が支援先での課題などを発表し、それに対しての助言や提案をするなど意見交換を行うことで共有し職員の支援能力向上を図った。

(3) 今後の事業

① 経営支援事例の共有化

職員協議会宛に提出する本会の各経営指導員の支援事例を職員全員が相互共有できるようにし、職員等の資質向上を図る。

(4) コメント

- ① 外部研修会・講習会の積極活用については、広島県商工会連合会主催の研修会に積極的に参加したことで、実地支援に活用することができた。
- ② DXに向けたセミナーについては、事業者向けに、ChatGPT活用セミナーを実施。職員向けのセミナーも同様に事業者と共にChatGPT活用セミナーに参加した。経営支援時に活用しているほか、会報表紙のイラスト作成にも活用した。



- ③ 専門家派遣への同行については、OJTを目的としている。積極的に業務連携することで、より一層の資質向上を図れば良いと考える。

- ④ 職員間の定期ミーティングでの経営支援事例の共有化については毎週、月曜日と木曜日の朝礼時に支援事業者の課題解決のため、各々が経験したことや実際に行った解決方法を発表することで、スキルアップの向上が図れた。

9. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること 担当：實谷

(1) 目標

	目標	実績	達成率	評価	総合評価
①近隣商工会との情報交換	1回	1回	100%	A	C
②日本政策金融公庫との情報交換会	1回	1回	100%	A	
③経営支援情報交換会	1回	0回	0%	E	

(2) 事業報告

① 近隣商工会との情報交換会

開催日時：令和5年7月19日（火）15時00～

出席者：経営指導員名、事務局長 15名

内容：広島安芸商工会、府中町商工会、広島東商工会3商工会による経営事例発表

1. 各商工会の本年度における経営発達支援事業及び伴走型補小規模事業者支援推進事業の内容について（支援方法の共有）
2. 共同で実施できる事業について
3. 職員間情報交換（支援事例発表・質疑応答等）

② 日本政策金融公庫との情報交換会

開催日時：令和5年10月13日（金）16時00分～

参加者：金融公庫、府中町、広島東、熊野町、広島安芸の経営指導員 14名

内容：

1. 小規模事業者経営改善資金の状況等
2. 小規模事業者経営改善資金の推進について
3. 事業承継支援～日本公庫の取組みと支援事例～

(3) 今後の事業

① 経営支援情報交換会

開催日時：令和5年12月8日（金）16：00～

内容：広島安芸商工会、府中町商工会、広島東商工会、熊野町商工会4商工会による発明協会との情報交換会議
Webを活用した商標等の検索方法について

② 近隣商工会との情報交換会議

開催日時：令和5年12月22日（金）16：00～

内 容：広島安芸商工会、府中町商工会、広島東商工会、熊野町商工会、呉広域商工会
5 商工会による情報交換会
インボイスについて

(4) コメント

- ① 近隣商工会との情報交換では、府中町がチャットGPT研修会を開催することを受けて当会も開催することとした。また、広島東・府中・熊野が実施していない創業塾の案内を行っていただくこととした。
広島東が実施する発明協会との懇談会に参加させていただくこととした。
- ② 日本政策金融公庫との情報交換会では、地域内の融資情報の共有と公庫が行う事業承継に関する連携を強化することができた。